

学校運営協議会だより 『ふれあい笑顔』

令和6年度 第3号 (2025年3月)

文責 横島小学校運営協議会

横島町にお住まいの皆さん、 「潟担い節」をご存じですか？

横島町に伝わる潟担い節の起源は、加藤清正による新地造成工事にさかのぼるといわれています。その後、江戸時代から明治時代へと、干拓工事において盛んに唄われ、受け継がれてきました。歌詞は時代と共に変遷してきたと考えられています。

※写真等は、玉名市ホームページより



左上の写真は、昭和42年の干拓潮止め工事完了式で初めて披露された時の様子です。

右上の写真は、現在活動されている「潟担い節保存会」の踊りの様子です。

横島小学校では、**3・4年生が**、「潟担い節」の歴史と踊りを学習し、運動会で披露しています。ちなみに**3年生では**、野鳥学習の際に6枚戸を訪れ、干拓の歴史についても学んでいます。そして、**6年生では**、本格的に石塘や京塚での現地学習を行い、干拓について学んでいます。※講師は「文化財保存顕彰会」と「潟担い節保存会」の皆様です。

横島町は、干拓によってできた町です。私たちの先祖は、果敢に海に挑んで干拓地を開き、幾度の潮害にも屈することなく堤防を補強し、農地を守り通して来ました。そのようにして築かれてきた干拓施設やその歴史、そして、その当時の生活に根付いた「潟担い節」は、先祖から受け継がれた大地と共に文化財として子孫に受け継いで行きたい大切なものです。

横島町では、「潟担い節」の継承のために活動を続けておられる方々がいらっしゃいます。それが、「潟担い節保存会」の皆様です。現在、会員を募集しております。賛同される方は、ぜひ連絡をお待ちしています。

【潟担い節保存会】 設立:平成7年 祝30周年

※ 会員数:15人(大人8人、子ども7人)

活動内容: 練習日:第2・第4土曜日

※ 横島町公民館にて9時から10時

参加: 市民文化祭、ふれあい祭、玉フラ音楽祭等

連絡先: 木村總子さん(090-9070-8796)

大崎競子さん(090-8298-3099)



【YouTube】



【玉名市 HP】



【市民文化祭】



【熊本県劇 HP】

裏面あり

◇11月下旬から3月までの教育活動（地域学校教育活動）を紹介します。

1 野鳥学習（3年）



12月11日



1月15日

2 招待給食～民生委員・児童委員



2月5日

3 家庭科支援 5年 2月中旬



5年生

4 学校運営協議会



12月6日



5 絵手紙（6年生） 2月28日



6年生

6 琴の授業（5年生）



3月3日

7 ふるさとクラブ発表



3月6日

8 町たんけん（2年生）



11月28日

◇今回の運営協議会だよりでは、横島町の先人が残した「潟担い節」を紹介しました。私も大人になって横島町の成り立ちや歴史を知りました。これらの学びは、是非、これからの子供たちにも受け継いでいってほしい内容だと思います。是非皆さんのお力添えをよろしくお願いします。